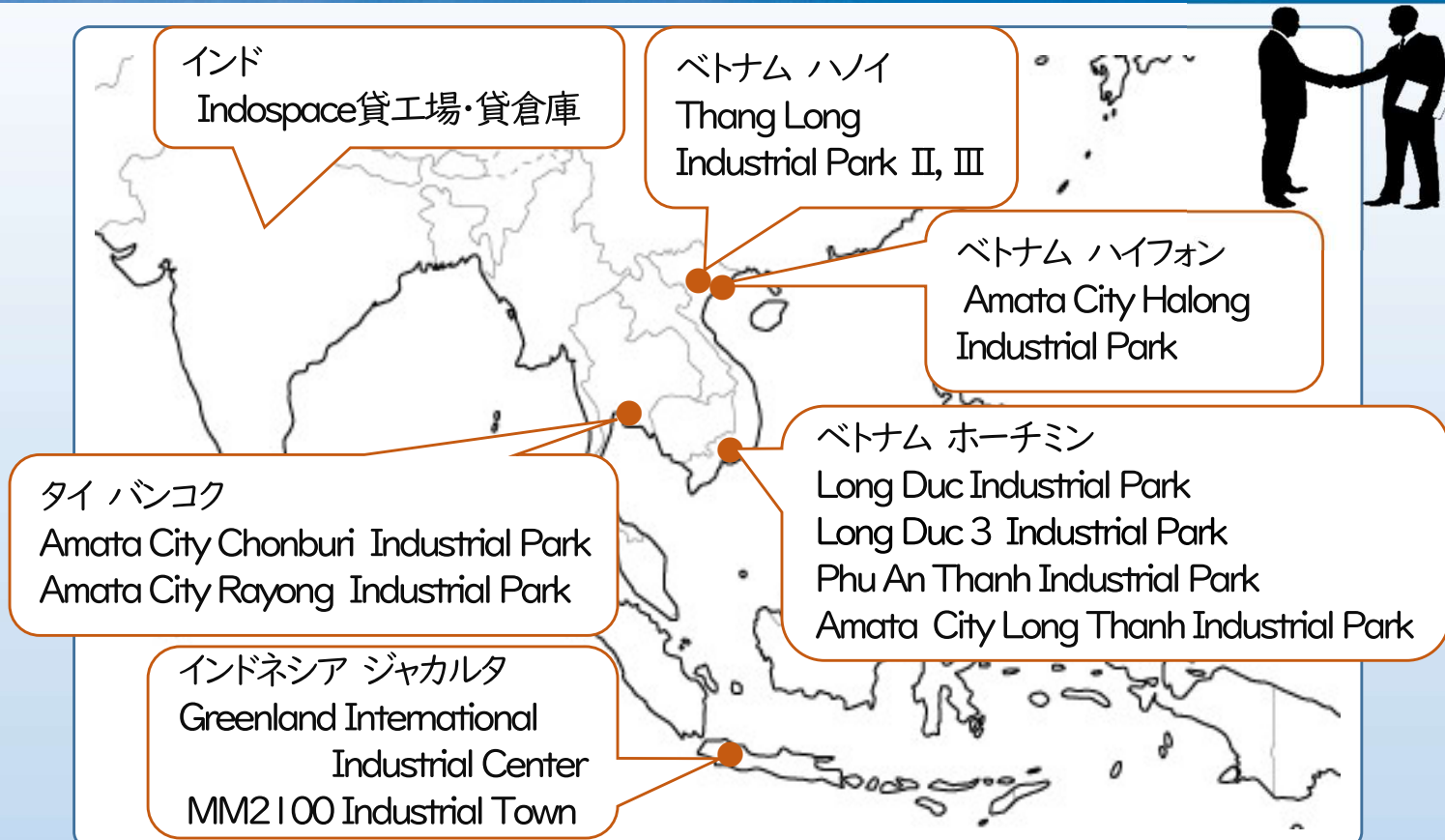


愛知県企業対象 ～アジアの工業団地への進出支援～

愛知県では、双日株式会社、住友商事株式会社及び丸紅株式会社と協定を締結し、アジアの工業団地への県内企業の進出を支援します。

2026.6



◆ メリット

- ・ 愛知県及び関係機関などによる進出前から進出後まで一貫した支援が得られます。
- ・ 工業団地に入居する際、費用の減免や法人設立の支援といった優遇措置が受けられます。

◆ 対象企業 愛知県内に本社又は製造拠点を有する法人

◆ ご利用の流れ

- ① 愛知県が窓口となり、ご相談を受け付けます。
- ② ご相談の内容に応じて、協定を締結する商社に情報提供を行います。
- ③ 商社を通じて工業団地との調整を行います。

お問合せ: 愛知県経済産業局産業部産業立地通商課海外展開支援グループ
〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4-38
愛知県産業労働センター(ウイングあいち)18階
あいち国際ビジネス支援センター
TEL 052-533-6650 E-mail ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp
URL <https://www.pref.aichi.jp/site/overseas-expansion/>



Long Duc 3 Industrial Park (LD3IP)

◆ 工業団地概要

- ・場所:ベトナム ドンナイ市
- ・面積:約245ha

◆ 立地

- ・ホーチミン中心部:約35km、車で45分
- ・カトライ港:約25km、同35分
- ・ロンタイン新国際空港:約10km、同15分

◆ 特色

- ・HCM市内、港湾、空港からの良好なアクセス
- ・日本人スタッフによるサポート体制
- ・不動産開発実績多数のLong Thanh Golf社とタッグ
- ・ドンナイ市が注力すべき主要プロジェクト(※)指定
※ロンタイン新国際空港建設プロジェクトを含め、ドンナイ市の大規模インフラプロジェクトを中心に選ばれた「優先プロジェクト」に位置づけられ、許認可取得などが円滑に進むよう、ドンナイ市からの全面サポートが受けられる。

◆ 優遇措置

- ・土地販売価格から1%の値引き
- ・会社設立及びライセンス修正に係る手続きの無料代行(実費のみ企業負担)



Long Duc Industrial Park (LDIP)

◆ 工業団地概要

- ・場所:ベトナム ドンナイ市
- ・面積:約270ha

◆ 立地

- ・ホーチミン中心部:約40km、車で50分
- ・カトライ港:約30km、同40分
- ・カイメップ・チーノイ新港:約40km、同60分

◆ 特色

- ・LD3IPから約3kmの良好なアクセス
- ・24時間365日の管理体制でユーティリティ安定供給

◆ 優遇措置

- ・貸工場入居時に、1か月分の賃料を無料化
- ・会社設立及びライセンス修正に係る手続き無料代行(実費のみ企業負担)



Phu An Thanh Industrial Park (PATIP)

◆ 工業団地概要

- ・場所:ベトナム タイニン省
- ・面積:353ha

◆ 立地

- ・ホーチミン中心部:約36km、車で60分
- ・カトライ港:約44km、同約70分
- ・タンソンニャット国際空港:約33km、同約70分

◆ 特色

- ・HCM市内、港湾、空港からの良好なアクセス
- ・10,000㎡未満の土地の販売も可能

◆ 優遇措置

- ・土地販売価格から1%の値引き
- ・会社設立及びライセンス修正に係る手続きの無料代行(実費のみ企業負担)



Greenland International Industrial Center (GIIC)

◆ 工業団地概要

- ・場所:インドネシア 西ジャワ州 ブカシ県
- ・面積:約2,200ha (販売可能面積:約100ha)

◆ 立地

- ・ジャカルタ中心部:約45km、車で70分
- ・タンジュンプリオク港:約60km、同80分
- ・パティンバン新港:約100km、同140分

◆ 特色

- ・ジャカルタ東部工業団地エリアの中心に位置
- ・日本人スタッフ8名によるサポート体制
- ・デルタマスシティの充実した住環境
- ・チカラン日本人学校が開校(2019年4月)
- ・イオンモールデルタマス開業(2024年3月)

◆ 優遇措置

- ・土地販売価格から1%の値引き



双日株式会社の概要

◆ 会社概要 (2026年6月現在)

ニチメン株式会社、日商岩井株式会社をルーツに持つ総合商社として国内外約400社の連結対象会社とともに世界で事業を展開。

・海外拠点数:89拠点

・海外グループ会社数:469社

◆ 海外工業団地事業の概要

アジア4カ国で12カ所の工業団地を開発・販売・運営。
(ベトナム、インドネシア、フィリピン、タイ)

インドネシアでは、工業団地に加えて都市開発にも注力。

双日株式会社 社会インフラ事業部
〒100-8691 東京都千代田区内幸町2-1-1
TEL 03-6871-3575
URL <https://sojitz-ip.com/>



入居企業の声



- 会社設立の際、日本と現地の両面から申請書類の作成・申請代行等のサポートが得られて心強かった。
- 物流支援のおかげで材料の調達や製品の輸出がスムーズで助かっている。
- 電力・ガス・水等、質の高いインフラが整っており、順調に生産できている。
- テナント間の情報交換会が開催されるため、現地の規制や法律等について情報交換や意見交換をすることができる。



進出後も、愛知県の支援サービスをご利用いただけます。

愛知県では、県内企業の皆様が海外進出後も円滑な事業展開ができるよう支援しています。

支援対象となる工業団地がある、ベトナム、インドネシアに「愛知県サポートデスク」を設置し、相談対応や情報提供などを行っていますので、是非ご活用ください。

<p>ベトナム (ハノイ)</p> 	<p>○設置場所:財政省外国投資庁内 Foreign Investment Agency, Ministry of Finance Room 201, 2F, 6-8 Phan Huy Chu Street, Cua Nam, Hanoi, Vietnam</p> <p>○運営時間:平日8時30分~17時30分(現地時間。土、日、現地の祝日は休み)</p> <p>○受付体制:日本語対応可能な窓口担当者が対応 Email: aichidesk@gmail.com</p>
<p>インドネシア (ジャカルタ)</p> 	<p>○設置場所:Grant Thornton インドネシア Sudirman Plaza Plaza Marein 9th Floor Jl. Jend. Sudirman Kav. 76-78 Jakarta 12910, Indonesia Indonesia (Harsono Strategic Consulting 内)</p> <p>○運営時間:平日9時~17時(現地時間) 土、日、現地の祝祭日、年末年始(12月29日~1月3日)は休み</p> <p>○受付体制</p> <p>①現地担当者:前村浩介氏(公認会計士 税務・会計担当)</p> <p>②日本担当者:今枝侑子氏(公認会計士 税務・会計担当) :花輪大資氏(公認会計士 税務・会計担当)</p> <p>③業務協力者:田中伸英氏(弁護士 法務・労務担当)</p> <p>TEL(現地窓口):+62 811-9889-3190 総合受付メールアドレス:aichi.indonesiadesk@jp.gt.com</p>

※このほか、インド(ニューデリー)、中国(江蘇省)にも「愛知県サポートデスク」を設置しています。

<掲載の工業団地に関心のある事業者様へ>

愛知県経済産業局産業部 産業立地通商課 海外展開支援グループへ

お問い合わせください。

TEL:052-533-6650 E-mail: ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp

ベトナム ～ハノイ周辺～

Thang Long Industrial Park II

Thang Long Industrial Park III



Thang Long Industrial Park II Corporation



Thang Long Industrial Park (Vinh Phuc)



Thang Long Industrial Park II

◆ 工業団地概要

・開発主体:

Thang Long Industrial Park II Corporation
(出資:住友商事、ベトナム住友商事、TLIP)

・場所:ベトナム フンイエン省

・開発面積:約526ha

◆ 立地

・ハノイ市中心部:約40km、車で60分

・ハイフォン港:約82km、同60分

・ノイバイ国際空港:約48km、同70分

◆ 特色

- ・常駐する日本人スタッフによるサポート体制
- ・住友商事による物流、鋼材、機械等の支援
- ・法令/労務/財務等の最新情報の共有
- ・高品質のインフラ整備(団地内変電所、洪水対策等)
- ・気候変動への取り組み(太陽光発電の導入等)

◆ 優遇措置

- ・貸工場入居時に、1年分の管理費を無料化
- ・会社設立手続一式代行手数料免除



Thang Long Industrial Park III

◆ 工業団地概要

・開発主体:

Thang Long Industrial Park (Vinh Phuc) Corporation
(出資:住友商事)

・場所:ベトナム ビンフック省

・開発面積:約213ha

◆ 立地

・ハノイ市中心部:約50km、車で60分

・ハイフォン港:約160km、同2.5時間

・ノイバイ国際空港:約22km、同30分

◆ 特色

- ・常駐する日本人スタッフによるサポート体制
- ・住友商事による物流、鋼材、機械等の支援
- ・法令/労務/財務等の最新情報の共有
- ・高品質のインフラ整備(団地内変電所、洪水対策等)
- ・気候変動への取り組み(太陽光発電の導入等)

◆ 優遇措置

- ・貸工場入居時に、1年分の管理費を無料化
- ・会社設立手続一式代行手数料免除



愛知県では、海外へ進出又は進出を検討する県内企業の皆様を支援するため、ワンストップ支援拠点として「あいち国際ビジネス支援センター」を、アクセスしやすい名古屋駅エリアに設置し相談を受け付けています。

◆ビジネスライブラリー(事前予約制)

ジェットロ名古屋などと連携して国際経済・産業動向、投資環境など国際ビジネス全般に関する資料を開架しています。

◆相談室

外国企業と取引をしたい、海外に工場・事務所を設置したいなど、国際ビジネスに関する情報提供、相談対応を行っています。

◆セミナールーム

海外展開や国際ビジネスに関するセミナーを開催しています。

住友商事株式会社の概要



◆ 会社概要 (2024年9月現在)

世界の発展をけん引するグローバルカンパニーの1社として、米フォーチュン誌の選出するFortune Global 500に30年間選出。

- ・海外拠点数: 105拠点
- ・事業所数: 64カ国・地域

◆ 海外工業団地事業の概要

・アジア6カ国で9つの工業団地を開発・運営。
(インドネシア、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、インド、バングラデシュ)

住友商事株式会社 工業団地ユニット
〒100-8601 東京都千代田区大手町2-3-2
TEL 03-6285-5903
MAIL scip-info@sumitomocorp.com
URL <https://sumitomocorp-indpark.com/>



入居企業の声

- ・ 会社設立の際、日本と現地の両面からサポートが得られて心強かった。
- ・ 団地内専用変電所や配電網、洪水対策、上下水設備といったインフラが整っており、順調に生産できている。
- ・ 月例情報連絡会や駅伝大会、サッカー大会といった工業団地内のイベントを通じて社内や工業団地内のコミュニケーションが円滑になっている。
- ・ 物流支援のおかげで材料の調達や製品の輸出がスムーズで助かっている。



こちらから住友商事工業団地ユニットのPromotion Movieをご覧ください。

愛知県サポートデスク メールマガジンのご案内

インドネシア・インド・中国・ベトナムに設置する愛知県サポートデスクでは、弁護士や公認会計士等の専門家が、各国のビジネスに関する情報をメルマガでご提供しています。

ご希望の場合は、Webからお申込みいただくかまたはサポートデスクへご連絡ください。

- *インドネシアサポートデスク メールアドレス: aichi.indonesiadesk@jp.gt.com
- *インドサポートデスク メールアドレス: aichidesk@jmatsuda-law.com
- *中国・江蘇省サポートデスク メールアドレス: aichisupportdesk@nac-meinan.net
- *ベトナムサポートデスク メールアドレス: aichidesk@gmail.com

サポートデスクへのご相談やメルマガのお申込みはWebページからも可能です。



ご相談・メルマガ申込

はこちらのフォームから ▶

○インドネシア
サポートデスク



○インド
サポートデスク



○中国・江蘇省
サポートデスク



○ベトナム
サポートデスク



愛知県では、国際ビジネスに関するセミナーの情報や海外現地情報などをWebサイトやSNSで発信しています。



Webサイト
あいち国際ビジネス支援センター
<https://www.pref.aichi.jp/site/ricchitsusho-aibsc/>



Facebook
[@globalbusiness.aichi](https://www.facebook.com/globalbusiness.aichi)



X (旧Twitter)
[@globalbiz_aichi](https://twitter.com/globalbiz_aichi)



各種お問合せは、愛知県経済産業局産業部産業立地通商課海外展開支援グループ へ
〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4-38
愛知県産業労働センター(ウイंकあいち)18階 あいち国際ビジネス支援センター
TEL 052-533-6650
E-mail ricchitsusho@pref.aichi.lg.jp
URL <https://www.pref.aichi.jp/site/overseas-expansion/>

1

インドネシア ～ジャカルタ周辺～

MM2100 Industrial Town

Marubeni

◆ 工業団地概要

- ・場所：インドネシア 西ジャワ州 ブカシ県
- ・開発面積：805ha

◆ 立地

- ・ジャカルタ市街地：約30km、車で40分
- ・スカルノハッタ国際空港：約55km、同60分
- ・タンジュンプリオク国際港：約35km、同45分

◆ 特色

- ・ジャカルタに最も近い日系工業団地
- ・高速道路出入口に直結など物流面の効率性
- ・上下水、電力、セキュリティ、洪水対策など質の高いインフラの整備
- ・常駐する日本人スタッフによるサポート体制

◆ 優遇措置

- ・入居開始から3ヶ月の管理費 無料
- ・直営ホテル「飛鳥」(日本料理店あり)の宿泊料20%値引き(入居開始から1年間)



2

ベトナム ～ハイフォン周辺～

Amata City Halong Industrial Park

Marubeni

◆ 工業団地概要

- ・場所：ベトナム クアンニン省
- ・開発面積：687ha

◆ 立地

- ・ハイフォン市街：約25km、車で40分
- ・ハイフォン港：約22km、同35分
- ・カトビ国際空港：約25km、同40分
- ・ハノイ市街：約130km、同120分

◆ 特色

- ・輸出加工型に最適な立地。国際深水港至近、中国国境まで2時間強
- ・経済特区指定、ベトナム最高水準の法人税優遇
- ・ハイフォン市の住環境(通勤約40分、イオンモール、日系サービスアパートメント等)
- ・常駐する日本人スタッフによるサポート体制

◆ 優遇措置 入居開始から6ヶ月の管理費 無料



3

ベトナム ～ホーチミン周辺～

Amata City Long Thanh Industrial Park

Marubeni

◆ 工業団地概要

- ・場所：ベトナム ドンナイ市
- ・開発面積：1,270ha

◆ 立地

- ・ホーチミン市街：約40km、車で50分
- ・ビエンホア市街：約20km、同35分
- ・カイメップ深海港：約40km、同50分
- ・タンソンニャット(ホーチミン)国際空港：約30km、同60分
- ・ロンタン新空港：約10km、同20分

◆ 特色

- ・南部重点経済地域に立地。法人税優遇などの税制優遇
- ・国際空港や深海港へのアクセス性の高さ

◆ 優遇措置 入居開始から6ヶ月の管理費 無料



Amata City Chonburi Industrial Park

◆ 工業団地概要

- ・場所：タイ チョンブリ県
- ・開発面積：約4,000ha

◆ 立地

- ・バンコク市街：約60km、車で70分
- ・シラチャ市街：約30km、同35分
- ・スワンナプーム国際空港：約42km、同50分
- ・レムチャバン港：約46km、同70分

◆ 特色

- ・企業の操業と従業員の生活をサポートする充実したファシリティサービス
- ・拡張開発による更なる発展

◆ 優遇措置 入居開始から6ヶ月の管理費 無料

Amata City Rayong Industrial Park

◆ 工業団地概要

- ・場所：タイ ラヨン県
- ・開発面積：約2,900ha

◆ 立地

- ・バンコク市街：約115km、車で100分
- ・シラチャ市街：約30km、同50分
- ・スワンナプーム国際空港：約100km、同100分
- ・レムチャバン港：約27km、同50分

◆ 特色

- ・レムチャバン港近接による利便性の高さ
- ・発展著しい新都市開発エリアに立地

◆ 優遇措置 入居開始から6ヶ月の管理費 無料

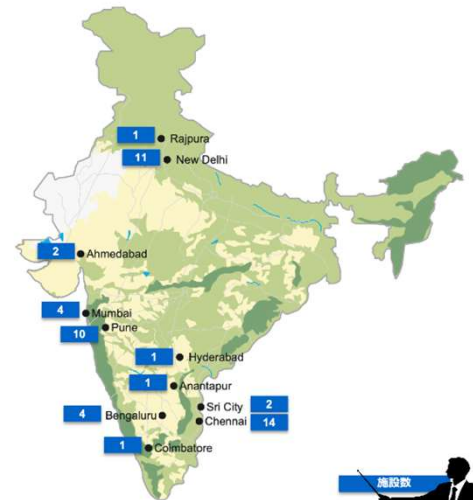
◆ 工業団地概要

- ・場所：デリー、チェンナイなどインド国内に51箇所の拠点
- ・開発面積：540ha(総延床面積)

◆ 特色

- ・拡大ニーズに対応する即入居可能な産業用・物流用施設や、ニーズに合わせたカスタマイズ型BTSサービス
- ・現地産業用・物流用不動産ディベロッパーESGに配慮した取組みやデジタル技術を活用した効率的な運営

◆ 優遇措置 入居開始後の1ヶ月目の賃料無料



丸紅株式会社の概要

◆ 会社概要(2026年6月時点)

日本の総合商社として創業160年超の歴史を経て、世界において多岐に亘る事業を展開。

- ・海外拠点数：126拠点
- ・国内外グループ会社数：498社

◆ 海外工業団地事業の概要

アジア6カ国で12カ所の工業団地を取扱。
(インドネシア、ミャンマー、ベトナム、フィリピン、インド、タイ)



丸紅株式会社 次世代社会基盤事業部

〒100-8088 東京都千代田区大手町1-4-2

TEL 03-3282-2875

URL <https://marubeni-industrialpark.com/>
(上記QRコードよりアクセス頂けます)



入居企業の声



- ・会社設立時には日本と現地の両面から、操業後には現地の日本人とローカルスタッフによる手厚いサポートが受けられ、非常に安心して会社運営ができる。
- ・工業団地自体が、中央政府・地方自治体・警察・周辺村落など関係各所と良好なコミュニケーションをとっており、操業面での障害はない。
- ・上下水、電力・ガス・通信・セキュリティ・洪水対策等、質の高いインフラが十分に整備されており、操業面での不安はない。
- ・月例情報交換会があり、現地の法規制、税制等についてタイムリーに情報収集ができる。